

# 土地改良事業関係予算の概要

(注) 各事項の下段( )内は、令和4年度当初予算額

## 1. 令和5年度当初予算

<b>①農業農村整備事業&lt;公共&gt;</b>	3,323億円 (3,322億円)
・競争力強化のための水田の畑地化・汎用化や農地の大区画化、新たな農業水利システムの構築、国土強靱化のための農業水利施設の適切な更新・長寿命化、省エネ化・再エネ利用、ため池の防災・減災対策や農業用ダムの洪水調節機能強化、集落排水や農道等の生活インフラの整備等を推進	
<b>②農業農村整備関連事業&lt;非公共&gt;</b>	543億円 (540億円)
・農地中間管理機構による担い手への農地集積等に向けて、地域の多様なニーズに応じたきめ細かな耕作条件の改善、高収益作物への転換や営農定着、麦・大豆の増産に必要な取組等を支援（農地耕作条件改善事業）	
・農業水利施設のきめ細かな長寿命化対策や機動的な防災減災対策を支援（農業水路等長寿命化・防災減災事業）	
・麦・大豆等の畑作物等の生産拡大を推進するため、畑作物・園芸作物を作付けする地域において、畑地かんがい施設の整備や農地の排水改良等の基盤整備をきめ細かく機動的に支援（畑作等促進整備事業）	
・中山間地域等における農用地保全を図るための基盤整備や粗放的土地利用、スマート農業実装促進のための情報通信環境の整備等を支援（農山漁村振興交付金）	
<b>③農山漁村地域整備交付金&lt;公共&gt;</b>	591億円 (591億円)
・地方の裁量によって実施する農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を支援	

## 2. 令和4年度補正予算

<b>①食料安全保障強化対策</b>	100億円
・麦・大豆等の海外依存度の高い品目の生産拡大を促進するため、排水改良等による水田の畑地化・汎用化、畑地かんがい施設の整備等による畑地の高機能化、草地整備等を推進	
<b>②TPP等関連農業農村整備対策</b>	760億円
・農地の更なる大区画化・汎用化、水田の畑地化、畑地・樹園地の高機能化、畜産クラスターを後押しする草地整備等の推進を支援	
<b>③国土強靱化対策</b>	817億円
・農業用ダムの洪水調節機能の強化、田んぼダムの取組、農業水利施設等の安定的な機能発揮・老朽化対策や豪雨・地震対策、防災重点農業用ため池の防災工事等を推進	

今年度は、11月17日(木)の鹿角、大館・北秋田支部役員講習会、仙北支部役員講習会を皮切りに12月9日(金)まで県内9会場に於いて、延べ567名の関係者が参加し盛会のうちに終了することが出来た。

## ■各支部の日程及び主な個別テーマ

### ○鹿角、大館・北秋田支部(役員) 11月17日(木)～18(金)

個別テーマ「権利関係調査の進め方について」

講師：秋田県農林水産部 農地整備課 土地改良指導班 主任 佐藤 健太 氏

### ○仙北支部(役員) 11月17日(木)～18日(金)

個別テーマ「相続登記の申請義務化と長期相続登記未了土地解消作業について」

講師：秋田地方法務局 登記部門 統括登記官 藤原 勝美 氏

### ○仙北支部(職員) 11月28日(月)

個別「所有者不明土地の発生予防と利用の円滑化に関する民事基本法制度の見直しについて」

講師：司法書士 山田 進 氏

### ○山本支部(役員) 11月29日(火)

個別テーマ「複式簿記の活用について」

講師：秋田県土地改良事業団体連合会 総務企画部 政策・広報班 主査 南 聡洋 氏

### ○由利支部(役員) 11月30日(水)

個別テーマ「ダム湖に沈む村『百宅物語』」

講師：鳥海郷土調査会 会長 眞坂 洋一 氏

### ○秋田支部(職員) 12月2日(金)

個別テーマ「会計決算書の読み方」「インボイス制度」

講師：吉田徹税理士行政書士事務所 吉田 徹 氏

### ○平鹿支部(役員) 12月5日(月)

個別テーマ「不思議と笑いと驚きと」

講師：マジシャン ブラボー中谷 氏

### ○秋田支部(役員) 12月7日(水)

個別テーマ「相続登記の申請義務化と長期相続登記未了土地解消」

講師：秋田地方法務局 登記部門 統括登記官 藤原 勝美 氏

### ○雄勝支部(役員) 12月9日(金)

個別テーマ「日本の食料を考える」(オンライン)

講師：全国水土里ネット会長会議顧問 参議院議員 進藤 金日子 氏

## 北秋田支部土地改良関係団体



▲高貝会長挨拶  
(12月2日秋田支部)



▲進藤参議院議員講演  
(12月9日雄勝支部)

## 第44回全国土地改良大会沖縄大会

水土里の拓くみるく世を 鳴らしとうゆまし守禮の邦から

11月22日、「第44回全国土地改良大会沖縄大会」が、沖縄県の本土復帰50周年を記念し、沖縄市の沖縄アリーナで3年ぶりに一堂に会して開催され、全国から関係者約2,300名が参集した。

「水土里の拓くみるく世を 鳴らしとうゆまし守禮の邦から」を大会スローガンとし、農業農村整備の更なる推進と併せ、土地改良施設などを守る土地改良区の役割を広く国民に発信し、持続的な農業・農村を可能とするため「水・土・里」を守り、引き継いで行くことを宣言した。



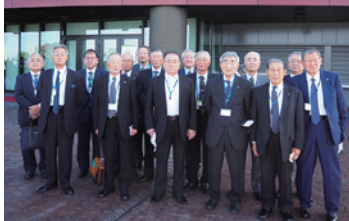
▲伊藤盛雄総括監事  
(全土連会長表彰)

全国土地改良事業団体連合会の二階俊博会長が主催者挨拶で「予算確保に向け、私たちは常に『闘う土地改良』を掲げ、一致団結して闘っていないか。全国の農業を守る、農業関係者の皆さんを支える、皆で頑張ることを誓い合う沖縄大会にしたい」と呼びかけた。

大会では土地改良事業功績者表彰として67名が表彰を受けた。秋田県からは、農村振興局長表彰に大坂芳市氏(本会前理事、湯沢雄勝土地改良区前理事長)、全国土地改良事業団体連合会長表彰に本会の伊藤盛雄総括監事(にかほ市土地改良区理事長)が表彰された。



▲挨拶をする二階俊博全土連会長



▲秋田県参加者



# 未来へつなごう！ ふるさとの水土里 子ども絵画展 2022

審査結果  
について

「未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展」(全国水土里ネット主催)は、子どもの絵画を通じ、一般国民に対する水土里ネットの普及啓発を効果的に展開するため、平成12年度から毎年開催しており、今年で23回目を迎える。今年度の入賞作品は、12月4日(日)～12月11日(日)の間「東京都美術館」で展示を行った。

秋田県からは136作品の応募があり、今年度はその中から1作品が受賞した。



## 水土里ネット秋田会長賞

「せせらぎの中の野さいたち」

美郷町立仙南小学校 金子 美麗さん

## 会員だより

### 新理事長就任のお知らせ

次の方が新たに理事長に就任されました。

- 仙北市神代土地改良区(R4.12.8)  
理事長 大石 知
- 山本郡藤里町藤琴土地改良区(R4.12.17)  
理事長 伊藤 孝年
- 峰浜土地改良区(R4.12.27)  
理事長 阿部 富廣

### 新町長就任のお知らせ

次の方が新たに町長に就任されました。

- 八峰町(R5.1.9)  
町長 堀内 満也

### 事務所移転のお知らせ

峰沢村大沢土地改良区の住所が下記のとおり変更となりました。

- 移転先住所  
〒018-2503  
山本郡八峰町峰浜塙字豊後長根150-1  
TEL：0185-76-2160  
FAX：0185-74-9230

## 連 合 会 日 誌

1月5日	都道府県土地改良事業団体連合会ブロック代表事務責任者会議	オンライン会議
1月6日	都道府県水土里ネット等事務責任者会議	オンライン会議

### 今後の行事予定

1月25日	NN予算に関する説明会(キャラバン)・意見交換会	秋田市
1月27日	令和4年度第2回役員会(県職員会)	本会第1会議室
2月2日	令和4年度女性セミナー(あきた水土里ネット女性の会)	秋田市
2月3日	令和4年度第2回理事会(秋田県農地集団化推進協議会)	秋田市
2月10日	第4回正副会長会議	本会役員室
2月14日	全国水土里ネット女性の会総会	東京都
2月17日	第6回監事会	本会第2会議室
2月17日	第4回理事会・第3回役員会	本会第1会議室



今年もよろしくお願いたします。

令和5年



※秋田市総社神社の特大絵馬

会 長	高 貝 久 遠	秋田県田沢疏水土地改良区理事長	理 事	瀬 川 等	湯沢雄勝土地改良区理事長
副 会 長	藤 井 弘 道	秋田県南旭川水系土地改良区理事長	〃	菅 原 広 二	男鹿市長
〃	成 田 光 弘	北秋田市土地改良区理事長	〃	三 浦 昭 夫	由利本荘市土地改良区理事長
専務理事	佐 藤 暢 芳	員外(学識経験者)	〃	福 原 淳 嗣	大館市長
常務理事	金 森 正 広	員外(学識経験者)	〃	松 田 知 己	美郷町長
理 事	南 都 武 男	昭和土地改良区理事長	総括監事	伊 藤 盛 雄	にかほ市土地改良区理事長
〃	石 山 金 由	二ツ井町土地改良区理事長	監 事	安 達 英 樹	大館市二井田真中土地改良区理事長
〃	田 口 信 一	かづの土地改良区理事長		外職員一同	

開催予定

# 本会第65回通常総会

日時 令和5年3月17日(金) 午後1時

会場 秋田県社会福祉会館 10階大会議室

## 編集後記

皆さま、明けましておめでとうございます。お正月休みは昨年の疲れを取るためゆっくりと過ごされた方も多いと思います。また、うさぎは、飛び跳ねるため「飛躍」や「向上」の象徴だそうです。

さて、今年の干支は「卯」です。芽を出した植物が育ち、莖や葉が大きくなる時期であることから目に見えて大きく成長する年だと言われています。また、うさぎは、飛び跳ねるため「飛躍」や「向上」の象徴だそうです。

始まったばかりの2023年ではありますが、今年はどうなるか想像すると今から楽しみでなりません。会員や関係者の皆さまにとってもこの一年が健康で明るく、そして大きく飛躍される年であることをお祈り申し上げます。

今年も水士里ネット秋田を何卒よろしくお願申し上げます。(政策・広報班 寺澤)

